

令和2年第5回各務原市議会定例会

8月27日から始まった令和2年第5回各務原市議会定例会では、30日間の会期にて、令和元年度一般会計決算と5つの特別会計決算など、追加議案を含め25件の議案が上程されました。

私が所属する会派颶清会では、全ての議案について認定、可決、同意とさせていただき、各議案の採決も同じ結果となりました。



が伺えます。

コロナ禍により税収の減少が見込まれる昨今です。

今後も安定的な行政運営をするために限られた財源で滞りなく業務を進めていかなければなりません。

全ての事業に対して費用対効果で見ることはできませんが、限られた財源を有効に活用することを念頭に置き、令和3年度予算に向けて地域の皆さんのご意見、ご要望を具現化できるよう取り組んで参ります。

●認第1号：令和元年度各務原市一般会計決算の認定について

【認定されました】

歳入541億6378万円、

歳出506億3883万円と

なり、差異35億2495万

円の黒字決算となりました。

歳入、歳出の内訳を確認すると、自主財源となる市税をはじめ使用料、手数料、繰越金等が占める割合が60.9%（約330億円）となっています。

また歳出では、民生費が35.9%（約182億円）を占めており、

福祉に対する支出が多いこと

大竹注目の 議案ピックアップ

●議第79号：令和2年度各務原市一般会計補正予算（第9号）インフルエンザ予防接種助成事業

【可決されました】

歳入506億3883万円と

なり、差異35億2495万

円の黒字決算となりました。

歳入、歳出の内訳を確認すると、自主財源となる市税をはじめ使用料、手数料、繰越金等が占める割合が60.9%（約330億円）となっています。

また歳出では、民生費が35.9%

（約182億円）を占めており、

福祉に対する支出が多いこと

あります。

各務原市は、住民登録のある接種時65歳以上の市民、または住民登録のある接種時60歳以上65歳未満の市民で、心臓、じん臓、呼吸

器疾患、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫疾患のいずれかで身体障害者手帳1級をお持ちの方については、1500円で接種できる取り組みをしておりますが、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時流行することがないよう、この度、中学生以下のお子さま、妊婦の皆さまを対象に助成するものです。

1回につき2000円（13歳未満の接種は2回となります）、2回とも助成されます（助成をし、期間は10月15日から令和3年3月末までとなっております。

同時流行を抑えることにより医療の需要と供給のバランスが崩れることがないなど、安全、安心なまちづくりに繋がる補正予算に期待いたします。

その他の議案についても重要な案件ばかりです。ホームページや「Bigたけちゃんねる」でもご報告させていただきます。



議会を終えて

今期定例会もインターネット中継や議場にお越し頂いたただいでの傍聴、誠にありがとうございました。

コロナ禍の議会であり、議席間の距離を空けることや、質疑・

潔に行うなど、前回の議会に引き続きコロナ対策に取り組みながらの議会となりましたが、今後も議会運営委員会での約束事など議員一人一人がコロナ対策について真摯に取り組まなければなりません。

このような状況下、議会ではどのようなルールがあるのか、どのようなことが協議されるのか、議員としてわかりやすく、正しくお伝えしていく必要があります。

このように、議員としてわかりやすく、正しくお伝えしていく必要があります。

コロナ禍により市政報告会等の集会を自粛する日々が続いているのですが、今後も会報や動画配信「Bigたけちゃんねる」にて情報発信して参ります。

